

Modern Japanese Songs with Traditional Instruments

A Concert to Celebrate a Hundred Years of the Seventeen-String Koto, 1921-2021

邦楽器とともに

～ 誕生100年! 十七絃の響きにのせてII ～



日本歌曲協会

2021

春のステージ

2021 5月6日 木 13:30 開演 12:50 開場

渋谷区文化総合センター大和田 さくらホール

SHIBUYA CULTURAL CENTER OWADA SAKURA HALL

JR 渋谷駅西口から徒歩 5 分

全自由席 ¥4,000 学生券 ¥2,000

司会 藤本 草

日本伝統文化振興財団理事長

碧

初演

「みだれ髪」による月夜五首

初演

詩.....原 かずみ
 曲.....長谷川 葵
 歌.....S 出水 巳子 A 櫻井奈々子
 T 石黒 達也 B 外崎 広弥
 箏.....森 梓 紗
 十七絃.....長谷 由 香
 三味線.....坂口 あまね
 チェロ.....田 上 史 奈

短歌.....与謝野 晶子
 曲.....藤川 大 晃
 歌.....末次 琴 音
 箏I.....森 梓 紗
 箏II・十七絃.....長谷 由 香
 フルート.....丁 仁 愛

鼓打たばや

詩.....鶴岡千代子
 曲.....中島 はる
 歌.....山田美保子
 十七絃.....木田 敦子
 小鼓.....望月 晴美

巨木の演者たち

初演

詩.....木下 宣子
 曲.....川崎絵都夫
 歌.....永松 圭子
 箏.....野田 美香
 十七絃.....合田真貴子
 薩摩琵琶.....首藤久美子

日本名歌

編曲初演

ソメコトオニ

編曲初演

～和の調べにのせて～

さくらさくら
 あわて床屋 他
 編曲.....新実徳英 / 引野裕亮
 歌.....青山 恵子
 吉澤 延隆
 箏.....木田 敦子
 十七絃.....田辺 頌山
 尺八.....望月 晴美 / あかる 潤
 囃子.....望月 晴美 / あかる 潤

作.....斎藤 隆介
 曲.....松本 民之助
 [演奏者による編曲]
 歌.....伊藤 香代子
 二十五絃箏.....金子 展寛
 篠笛・能管.....あかる 潤

げたにばける

改訂初演

作.....新美 南吉
 曲.....神坂 真理子
 歌.....中畑 有美子
 箏.....吉澤 延隆
 十七絃.....合田真貴子
 尺八.....川村 葵山

ご注意 火の国女

初演

～歌・尺八・十七絃のために～

詩.....清岳 こう
 曲.....福嶋 頼秀
 歌.....百合 道子
 十七絃.....金子 展寛
 尺八.....田辺 頌山

チケットのお求め 日本歌曲協会事務局

info@nikakyou.org
Fax 044-572-1309

お問い合わせ Tel 044-572-7895 (日本歌曲協会)
Tel 080-3012-3817 (森田)

【主催】 日本歌曲協会 Modern Japanese Song Society
http://www.nikakyou.org/

【後援】 (一社)日本作曲家協議会
○(公財)日本伝統文化振興財団
邦楽ジャーナル / 大日本家庭音楽会
(一社)全国邦楽器組合連合会
東京邦楽器商工業協同組合

【協力】 作曲家グループ〈邦楽2010〉 おことこの店 谷川

邦楽器とともに

～ 誕生100年！十七絃の響きにのせてⅡ～

春のステージ 2021

日本歌曲協会 Modern Japanese Song Society



日本歌曲と誕生100年を迎えた十七絃

邦楽ジャーナル編集長 田中 隆文

「春のステージ」が始まって4年目。オリンピックイヤーの今年のテーマは「十七絃」だ。西洋音楽にも精通していた楽聖宮城道雄は新しい日本の音楽(新日本音楽)を創作するにあたってどうしても箏の低音がほしかった。1921年、宮城は自作『花見船』『落葉の踊り』で長さ240cmに及ぶ十七絃を発表した(普通の箏は180cm)。それから50年後、世は現代邦楽ブームを迎える。十七絃は大合奏の中で存在感を増し、同時に伴奏楽器から独奏楽器へと変貌を遂げていく。そしてさらに50年。今度はこの100年間置き去りにされた「歌」との出会いを果たす。歌曲の中の十七絃を、いま、問い直す！

置き去りにされた歌と、現代邦楽の再融合

日本歌曲協会 代表 森田 澄夫

今回のテーマは昨年秋の「邦楽器とともに」でも取り上げた十七絃です。西洋音楽にも精通していた宮城道雄が、洋楽が持つ圧倒的な音の幅と厚みを邦楽器で表現する為に、低音系の楽器、十七絃を発明します。これが結果的に制作者の意図に関わらず、従来のメロディ中心の歌の音楽だった邦楽が、器楽のみの現代邦楽全盛時代を迎える原動力となります。この100年間、置き去りにされた歌と現代邦楽の再融合、それが当会の使命です。春のステージ幕開けは、今回も将来を担う若手グループの代表として、藝大生中心の2グループです。続いて、意欲的な新作の数々や、日本名歌、物語調など幅のある音楽をお聴きいただけます。なお、このプログラムは昨年5月に企画いたしました、コロナ禍のために延期を余儀なくされ、今回上演の運びとなったものです。



 **日本歌曲協会**
Modern Japanese Song Society

日本歌曲協会は、詩人・作曲家・声楽家・邦楽奏者の四者によって構成され、日本の伝統楽器を共演楽器として声楽家が歌う新しい日本の歌の創作、普及を図ることを事業の中心に据え、その発展を目的とする団体です。

当会は、新作発表の秋の定期演奏会「邦楽器とともに」および、より自由な発想のもとで多くの方に親しんでいただける会「春のステージ」の年2回の演奏会を行っています。

賛助会員募集

当会の活動に広くご支援をお願いしたいと、賛助会員を募集しております。是非ご参加いただき、当会の活動の推進力になって下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

個人会員 1口1万円(何口でも可) 加入者名 日本歌曲協会
法人・団体会員 1口3万円(何口でも可) 郵便振替口座 00130-6-792383 [日本歌曲協会]

日本歌曲協会 事務局 TEL 044-572-7895



渋谷区文化総合センター大和田 さくらホール

～ 最新情報はHPへ～

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘23-21 TEL 03-3464-3251

日本歌曲協会 

渋谷駅西口から徒歩5分 ◀**ルート1** 西口歩道橋を対角線に渡り、緩やかな階段を降り直進、セルリアンタワーのすぐ手前を左折。(こちらの方が坂は楽) ▶**ルート2** 西口歩道橋を渡り、さくら通りの坂道を上る。
◆地下鉄: B6出口を出て西口へ。C2出口を出て、正面の国道246を左折、セルリアンタワー迄直進～
■バス: 大和田シャトルバス、ハチ公バス(夕焼け小焼けルート) ※いずれも一駅、1時間に3本、100円